



第三期医療費適正化計画の評価について

神奈川県健康医療局保健医療部医療保険課

令和5年6月1日

令和5年度 スケジュール（全体像）



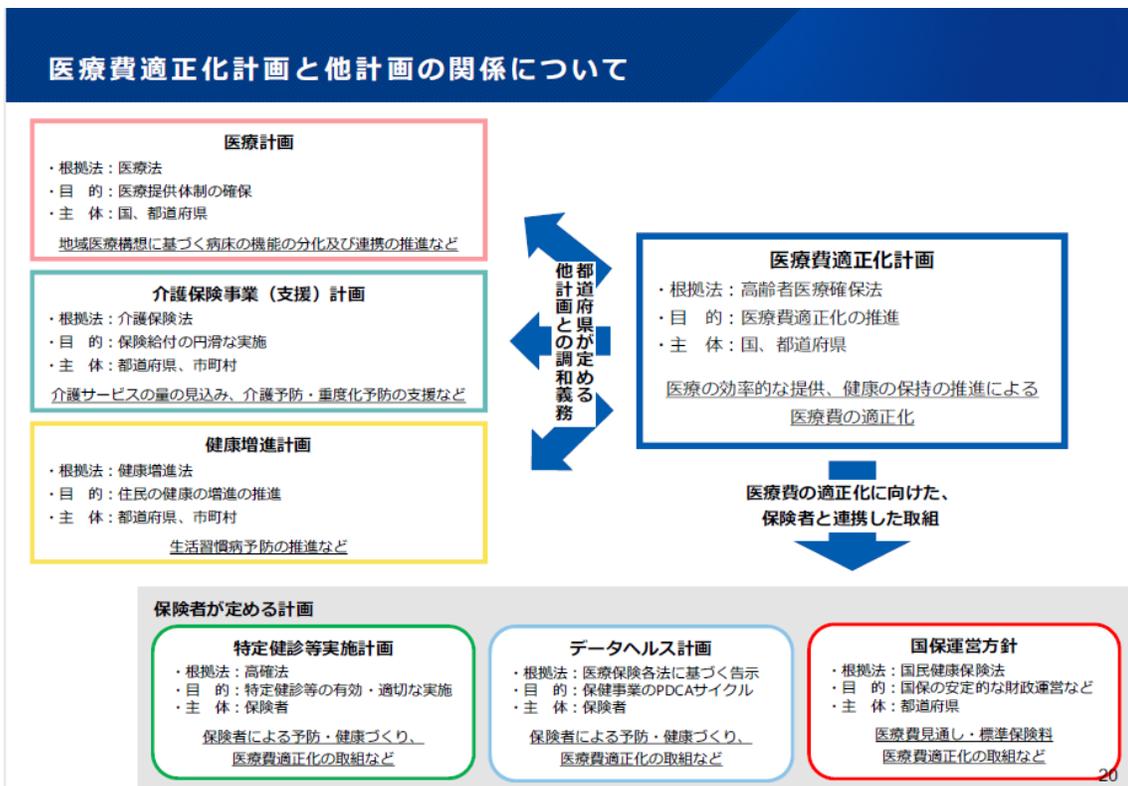
県医療費適正化計画改定

第三期計画
評価について

第四期計画
基本方針・
骨子について

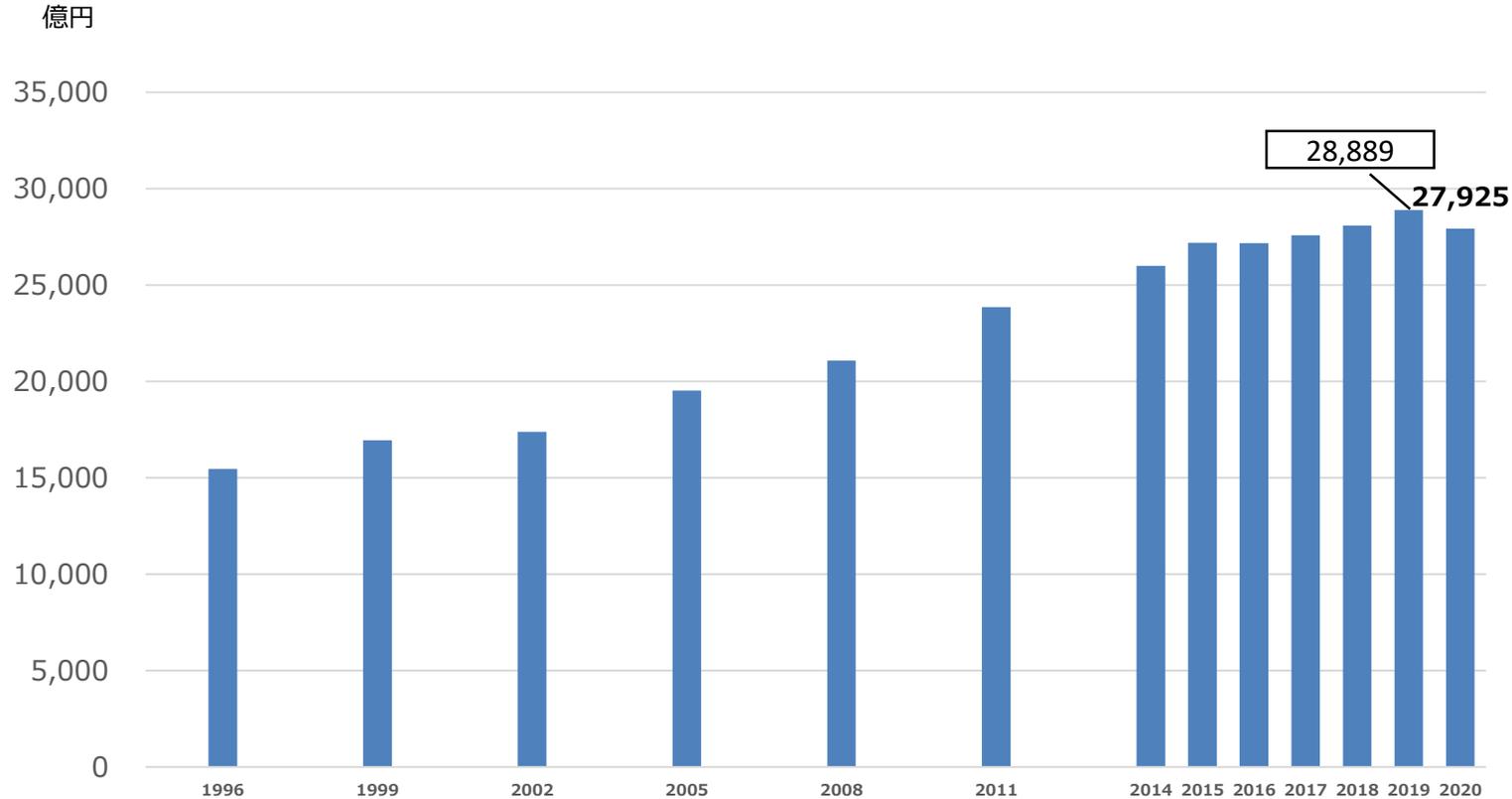
第四期計画
素案について

医療費適正化計画改定について



神奈川県医療費の動向

神奈川県の県民医療費の推移



・2020年度の神奈川県の県民医療費は2兆7,925億円である。2020年度は減少したが、統計のある1996年度以降、2019年度まで、増加傾向が続いている。

⇒神奈川県は全国と比べると一人当たり県民医療費は低いですが、少子高齢化が進んでおり、今後も医療費は増加傾向が見込まれるため、医療費適正化の取組による増加抑制が求められる。そのため、第三期の進捗状況を評価・課題を抽出し、第四期の医療費適正化の取組につなげていく。

神奈川県医療費の推計適正化の効果について

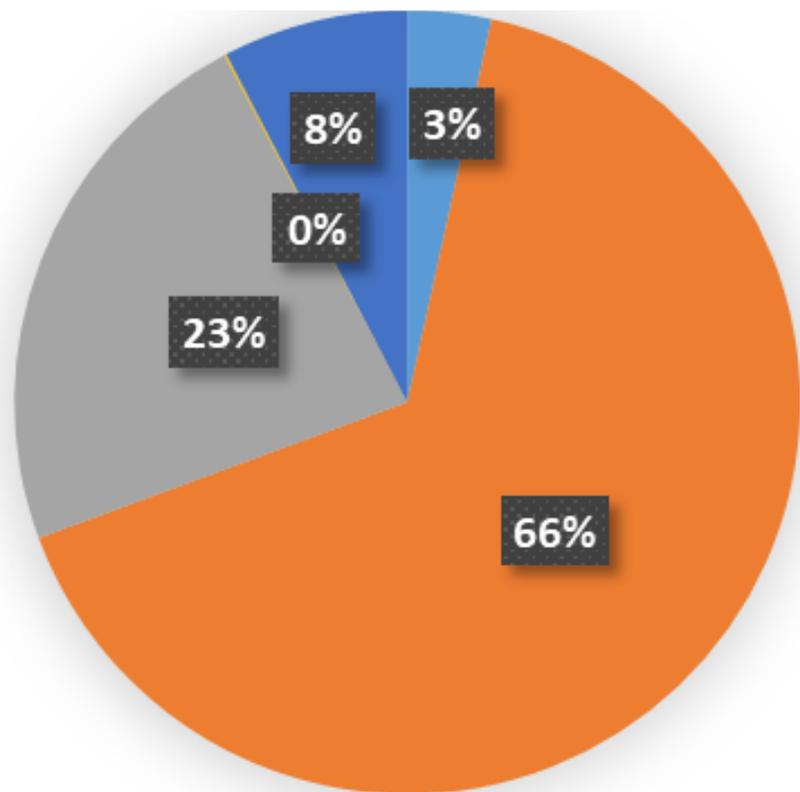
単位：億円

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
① 適正化前推計	29,707	30,548	31,388	32,228	33,069	33,909
② 適正化後推計	29,644	30,422	31,199	31,977	32,754	33,532
③ 推計適正化額	63	126	189	251	315	377
④ 実績	28,081	28,889	27,925			
⑤ 実績適正化額 (①－④)	1,626	1,659	3,463			
⑥ 実績と推計の差 (⑤－③)	1,563	1,533	3,274			

第3期は医療費適正化の取組等により、推計適正化額を大きく上回る実績適正化額となっている。

神奈川県医療費の推計適正化の効果について

<参考>2023年度適正化効果額の内訳



- 特定健康診査等の実施率の向上 (13億円)
- 後発医薬品の使用促進 (248億円)
- 糖尿病に関する取組の推進 (86億円)
- 重複投薬の適正化 (0.3億円)
- 複数種類の医薬品の投与の適正化 (28億円)

・国は特定保健指導の医療費適正化の効果として、1人当たり6,000円、特定健康診査70%、特定保健指導45%を達成することにより、約200億円程度の医療費適正化の効果があると見込んでいる。

・2023年度の本県の推計適正化額 (377億円) の内訳を分解すると、後発医薬品の使用促進が全体の2 / 3を占める。

第三期医療費適正化計画の進捗状況評価について

目的 第四期計画を作成するにあたり、第三期医療費適正化計画の進捗状況を評価する。

第三期計画の進捗状況評価のアウトライン

1 目標達成に向けた進捗状況

前年度比・全国比により目標達成に向けた評価指標を設定

2 第三期の取組

目標達成に向けたこれまでの取組内容

3 目標達成に向けた進捗状況の評価

前年度値・全国値等と現状値を比較し、その**達成状況を評価**

4 第四期に向けた課題・具体的な取組内容・方向性

評価を踏まえた課題を抽出し、それを踏まえた今後の取組内容・方向性

第三期医療費適正化計画の進捗状況評価について

【評価方法】

目標の達成状況を評価するにあたり、県の現状値を前年度との比較、全国との比較により進捗状況を評価する。可能であれば他地域との比較も行う。

〈例〉特定健康診査

- ・「全国平均実施率の前年度比以上の伸び率」により経年変化・全国との比較を分析し、目標値達成に向かっているのか、向かっていないのか進捗状況を評価する。

計画の目標は目標値の達成状況及び目標達成に向けた進捗状況により、次のとおり評価していく。

目標値の達成状況	目標達成に向けた進捗状況	評価
目標値を達成	前年度比（全国比）を上回っている	AA
	前年度比（全国比）を下回っている	A
目標値と同値	前年度比（全国比）を上回っている	A
	前年度比（全国比）を下回っている	B
目標値を未達成	前年度比（全国比）を上回っている	B
	前年度比（全国比）を下回っている	C

各目標値①

(1) 県民の健康の保持の推進に関する目標

	目標	2023年度目標値	関係計画
1	特定健康診査の実施率	70%以上	健康プラン21 保健医療計画
2	特定保健指導の実施率	45%以上	健康プラン21 保健医療計画
3	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群（特定保健指導対象者）の減少率	平成20年度比25%以上	健康プラン21 保健医療計画
4	生活習慣病（糖尿病）の重症化予防	糖尿病有病者数の増加の抑制22万人 糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少925人	健康プラン21 保健医療計画
5	80歳（75～84歳）で自分の歯を20本以上持つ人の割合	65%	健康プラン21 歯と口腔の健康づくり推進計画
6	たばこ対策	成人喫煙率 男性21.5% 女性4.4% 公共的施設で受動喫煙を経験した人の割合9.8%	がん対策推進計画 健康プラン21
7	がん検診	がん検診受診率（胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん） 50%	がん対策推進計画 健康プラン21 保健医療計画
8	予防接種	風しんに係る普及啓発及び大人の風しん予防接種の推奨	感染症予防計画

各目標値②

(2) 医療の効果的な提供の推進に関する目標

	目標	2023年度目標値	関係計画
1	後発医薬品の使用割合	80%以上	—
2	医薬品の適正使用の推進	かかりつけ薬剤師・薬局の普及・定着 医薬品の適正使用に係る理解と普及	